

株式会社アーネスト・エフツー（千葉県事業承継・引継ぎ支援センター）

第三者承継

事業引継ぎ概要

引継ぎ対象：食料品・雑貨卸売業
譲渡者：株式会社アーネスト・エフツー
譲受者：株式会社諏訪商店
譲渡方法：株式譲渡
引継ぎ期間：令和3年3月(NNシート打診)～令和3年7月(株式譲渡契約書調印)
支援方法：登録民間支援機関を活用した二次対応

事業引継ぎまでの経緯

- ・(株)アーネスト・エフツーは茂原市を拠点とする主に食料品・雑貨等の卸売業者。地域特産品、健康食品等、幅広い商品を独自ルートから仕入れ、全国の牛乳宅配事業者約180社、約250拠点との取引ネットワークを保有し、独自の販売宅配チャンネルを持っている。経営者が高齢のうえ親族や従業員にも後継候補者不在のために第三者への譲渡を検討、当センターDMで当センターを知り相談に至った。
- ・登録民間支援機関(仲介会社)とアドバイザー契約を締結、同機関から譲受者(株)諏訪商店を紹介された。譲受側は、牛乳宅配事業者を通じた新規販売ルート模索している中、譲渡側の持つ販売宅配チャンネルを獲得することが経営戦略と合致し、シナジー効果も見込めることから株式譲渡契約の締結に至った。
- ・譲渡側は従業員雇用の維持、全国に亘る販売チャンネル、取引先の維持ができ、譲受側にとっても経営戦略に合致した事業拡大、管理コスト・売上シナジー効果が見込める有意義なM & Aが成立した。
- ・中小企業にとって、M&Aの目的を実現、効果を最大化する上で、その後の統合作業(PMI)を適切に行うことが重要である。譲受側からの依頼もあり、仲介会社は経理、給与業務及びシステムの棚卸し見える化に関して、将来の業務とシステムの統合に向けた支援を実施し、譲受側はM&A成立前から円滑な経営統合に向けた各種施策に取り組み、組織・文化の融合、従業員の相互理解、取引先との関係構築等の円滑な経営統合が実現しつつある。

事業引継ぎ支援センターでの対応内容

- ・譲渡希望者としてDB登録。譲受希望者とのマッチング支援。
- ・登録民間支援機関の紹介支援(PMIまで支援)。千葉県事業承継支援助成金の紹介。



譲渡者 事務所



右から2番目 譲渡者の代取鮎貝氏
左から2番目 譲受者の代取諏訪氏
両脇 譲受者役員・管理者